

Cameyo by Google サービス説明書

Ver1.0

ソフトバンク株式会社

目次

1.1	Cameyo by Google	3
-----	------------------------	---

1.1 Cameyo by Google

1.1.1 概要

Cameyo by Google（以下 1.1 章において「本サービス」といいます。）は、Google LLC（以下、「Google」といいます。）が提供する法人または教育機関向けのサービスです。

当社または Google は、お客様が本サービス申込の際に希望したドメイン名（※）を考慮した上で、お客様が本サービスで使用するドメイン名を 1 つ決定し、所定の方法でお客様に通知します。ドメイン名は変更できないものとします。

※ メールアドレスのうち、「@」より右側部分の文字列をいいます。以下同じです。

1.1.2 サービス内容

本サービスは、Windows デスクトップアプリケーションを、インストールすることなくウェブブラウザ（主に Google Chrome）を通じて、あらゆるデバイス（特に ChromeOS 端末）へ安全かつシームレスに配信・管理できる仮想アプリケーション配信（VAD）プラットフォームです。ウェブベースの管理コンソールから、アプリケーションの公開、ユーザー権限の設定、セキュリティポリシーの適用を直感的に行うことができます。詳細は、下記 URL または Google がその都度最新情報を掲載している WEB サイトにおいてご確認ください。

https://cameyo.google/intl/ja_jp/

1. 仮想アプリケーションの配信と管理

レガシーな Windows アプリケーションや自社開発の業務アプリを、インストールの必要なくプログレッシブウェブアプリ（PWA）またはブラウザタブとしてユーザーに提供できます。アプリの更新はサーバー側で一括して行えるため、端末ごとのアップデート作業は不要です。

2. ゼロトラスト・セキュリティとアクセス制御

VPN（仮想私設網）を必要とせず、HTTPS 経由で安全にアプリへアクセスできます。セッション終了時にデータが残らない非永続的な実行環境を提供し、マルウェアの拡散リスクを最小限に抑えます。また、特定の時間帯のみアクセスを許可するなどの詳細な制御が可能です。

3. ユーザーグループおよび ID 連携の設定

Google Workspace（Google Cloud Identity）や Microsoft Entra ID（旧 Azure AD）等の主要な ID プロバイダーと連携し、組織単位やグループごとに、配信するアプリケーションの割り当てや権限設定を一括して適用できます。

4. ユーザー体験（UX）のカスタマイズと統合

仮想アプリでありながら、ローカルアプリのような操作感を提供します。Google ドライブや OneDrive とのファイル連携、クリップボードの共有、ローカルプリンタでの印刷許可など、ユーザーの業務フローに合わせて機能をカスタマイズできます。

5. ネットワークとパフォーマンスの最適化

グローバルなクラウドインフラを活用し、ユーザーに最も近いデータセンターからアプリを配信することで遅延を最小限に抑えます。また、帯域幅に合わせたストリーミング品質の自動調整を行い、不安定なネットワーク環境下でも安定した操作性を維持します。

6. インフラ管理の簡素化と可視化

複雑な VDI（デスクトップ仮想化）環境の構築を必要とせず、クラウド上でサーバーリソースの自動スケーリングが可能です。管理コンソールからは、アプリケーションの使用状況、同時接続数、ユーザーのアクティビティに関するレポートをリアルタイムで取得でき、リソースの最適化に役立てることができます。

1.1.3 運用保守

サービス開通後の技術サポート、障害対応受付については、Google がサポート窓口にて受け付けております。契約内容、その他問い合わせについては、当社 SoftBank Google 法人サポートセンターにて受け付けております。受付窓口に関する情報は「1.1.6 標準サポート」にてご説明しています。

1.1.4 契約期間

Cameyo by Google 年間ライセンスは契約開始から 1 年間のご契約です。

1.1.5 料金

料金は、以下のとおりとなります。

	1 ライセンスあたりの初期費用
Cameyo by Google	18,480 円(税抜)/年

※ セルフホスト環境タイプのライセンスにて、ご利用にあたりお客様にご準備いただく環境（サーバ等）が必要となります。詳細、1.1.7 項をご参照ください。

1.1.6 標準サポート（

サービス開通後の技術サポート、障害対応受付については、Google がサポートを提供いたします。サポートは、下記 Google の「CHROME OS FOR ENTERPRISE AND CHROMEBOX FOR MEETINGS TECHNICAL SUPPORT SERVICES GUIDELINES」に依ります。

<https://support.google.com/work/answer/6182373>

本サービスの管理コンソール上に、問い合わせ窓口と問い合わせに必要な PIN の発行について案内がされています。電話または Web による問い合わせが可能です。受付窓口は下表のとおりになります

対応時間	連絡方法	連絡先
24 時間 365 日 (年末年始を除く)	Web	https://support.google.com/chrome/a/answer/1347782?hl=ja&ref_topic=4386914

1.1.7 導入上の注意

新規ご契約時の発注は最低 50 ライセンスです。追加は 1 ライセンスからご契約可能です。

本サービス（セルフホスト環境タイプのライセンス）をご利用いただくにあたり、お客様所有のインフラ（オンプレミスまたは IaaS）で運用する場合、以下の準備が必要です。

サーバー環境： アプリ実行用の Windows Server 環境の構築。

ライセンス： Windows Server ライセンスおよび RDS CAL（または SAL） のお客様による保有・提供。

運用責任： サーバー筐体、OS のアップデート、およびセキュリティパッチ適用の管理。

ネットワーク： Cameyo クラウドサービスと通信するためのインターネット接続環境。

技術仕様の参照： Cameyo Architecture & Requirements

<https://helpcenter.cameyo.com/support/solutions/articles/80000212615-cameyo-architecture> ※Google サイト内の Cameyo 専用リソース